

術前中止が必要なサプリメントと中止期間

令和7年2月作成

健康食品・サプリメントの中には抗血栓作用や薬剤の効果を増強または減弱させる作用をなどを持ち、手術に影響するものが存在します。

米国麻酔科学会では、術前中止が望ましい健康食品・サプリメントとして下記成分を注意喚起しています。

国内において術前摂取を注意すべき成分、その時期についての明確なガイドラインはありません。

様々な健康食品・サプリメントが販売されており、成分や含量も様々で、影響度も明らかになっていません。

サプリメント名	中止期間	最低中止期間	問題点
アロエ	2～3週間*	データなし	易出血（プロスタグランジン合成低下による二次的な血小板凝集阻害）
イチョウ葉エキス	2～3週間*	36時間	易出血（血小板減少）
エキナケア（ムラサキバレンギク）	2～3週間*	データなし	長期使用による創部の治癒遅延や感染
エフェドリン（マオウ）	2～3週間*	24時間	心拍数増加、血圧上昇、ハロタンとの併用で不整脈
ガーリック（ニンニク）	2～3週間*	7日	易出血（血小板凝集抑制効果）
カバ	2～3週間*	24時間	鎮静（麻酔薬との相加・相乗効果）
魚油（EPA/DHA）	1週間	3～4日	易出血（血小板凝集抑制効果）
ジンジャー（ショウガ）	2～3週間*	7日	易出血（血小板凝集抑制効果）
セント・ジョーンズ・ワート	2～3週間*	5日	鎮静（麻酔薬との相加・相乗効果） 治療薬（CYP, P糖タンパクの基質薬物）の作用減弱
チョウセンニンジン	2～3週間*	7日	易出血（血小板凝集抑制効果） 心拍数増加、血圧上昇、血糖降下 ワルファリンの作用減弱
ノギリヤシ	2～3週間*	データなし	易出血（不明）
バレリアン（カノコソウ）	2～3週間*	データなし	鎮静（麻酔薬との相加・相乗効果）
フィーバーフュー（ナツシロギク）	2～3週間*	7日	易出血（血小板凝集抑制効果）

*米国麻酔科学会による推奨期間

参考文献：周術期管理チームテキスト 第4版 日本麻酔科学会・周術期管理チーム委員会 編